

国土交通大臣 大畠 章宏 様

「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」座長 中川 博次 様

2011年4月26日

「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」の完全公開を求める要望書

「できるだけダムに頼らない治水」への政策転換に向けて設置された有識者会議は昨年9月27日に「中間とりまとめ」を発表しました。翌日、それに基づく「ダム事業の検証に係る検討に関する再評価実施要領細目」が各地方整備局と各道府県に通知されて、現在、各ダム事業についての検証検討が行われつつあります。一部のダムについてはすでに検証検討の報告が国土交通省に提出されてきています。

この「中間とりまとめ」はダム事業の正当な見直しを行う上で、不十分な点が多々ありますので、それを埋める意味でも、有識者会議は検証検討主体からの報告を厳格に審査し、有識者会議の設置目的に沿った役割を果たす責務があります。

有識者会議は昨年9月27日の第12回から、非公開にする理由がないとして、マスコミ関係者に限って公開されるようになりましたが、一般国民に対しては非公開のままになっています。

これからの有識者会議は検証検討主体からの報告の審査を行って今後のダムの行く末を決めるきわめて重要な会議であり、その成り行きを全国民が固唾を呑んで見守っています。

このように、国民の注視の的になっている非常に重要な会議が一般国民に対して非公開のままであることはあってはならないことです。審議会すら公開で開催される昨今、諮問機関における非公開は時代の流れに逆行するものであるといわざるを得ません。

つきましては、今後の有識者会議を是非、完全公開して、会議の傍聴ができるようご配慮をお願いしたく、別紙の108団体の意思として本要望書を提出いたします。

本要望書に対して下記の連絡先まで書面にてご返答くださるよう、お願いいたします。ご返答の内容ないし有無をマスコミに発表することを申し添えます。

よろしくご高配の程、お願い申し上げます。

別紙の108団体の連絡先

〒102-0093 千代田区平河町1-7-1W201 水源開発問題全国連絡会
連絡先 090-8682-8610 (事務局長 遠藤保男)